

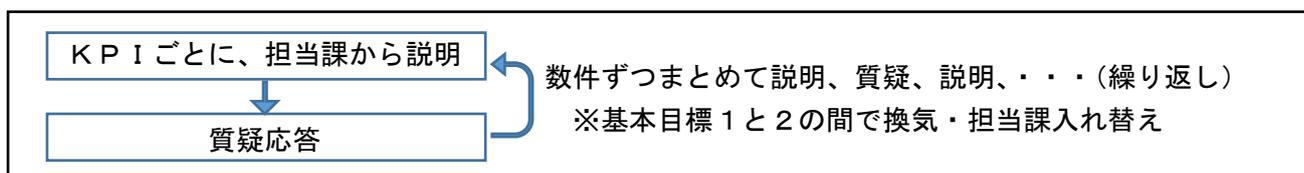
評価検証の進め方について

1 会議の開催日及び評価項目について

開催日	評価項目
令和3年7月7日（水）	・基本目標1及び2について
令和3年7月14日（水）	・基本目標3及び4について ・地方創生関係交付金活用事業について ・地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業について

2 評価検証の進め方について

(1) 大まかな流れについて



(2) 担当課からの説明について

- ①使用する資料
- ・(資料2) 評価シート
 - ・(資料3) 参考資料

②今回の評価検証の対象外となる項目（令和元年度までに達成又は事業終了となっているもの）

- No. 1 新市街地整備事業完成率
 - No. 2 防災集団移転促進事業完成率
 - No. 4 復興公営住宅完成率
 - No. 5 市街地再開発事業完成率
 - No. 12 津波防災拠点整備事業完成率
 - No. 19 地域医療福祉セミナー参加者数
 - No. 34 コミュニティづくり支援補助金申請件数
 - No. 45 全国移住ナビローカルホームページ閲覧数
 - No. 49 市外避難者の帰郷人数
- ※No. 29 観光交流施設の来場者数（No. 6の再掲）

3 KPIの評価検証方法について

(1) 担当課評価について

評価		
A	順調	目標以上に進捗しており、継続して事業を推進する。
B	概ね順調	ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。
C	やや遅れている	目標をやや下回っており、要因の分析を要する。
D	遅れている	目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。

※なお、A～Dの基準は必ずしも当てはまるものではなく、理由があり、担当課において評価を変更している場合は、評価シート中にその理由を記載しております。

※担当課評価（A～D）は、令和2年度1年間の評価を記載しておりますが、KPI達成率欄（%）には最終目標に対する達成率を記載しておりますので御留意願います。

(2) 委員評価について

KPIごとに、事業実績や改善案について、◎、○、×の三段階で評価してください。

【評価基準】

評価	事業実績	改善案・工夫点
◎	目標以上に進捗しており、継続して事業を推進する。	改善案もしくは工夫点について非常に評価できる。
○	ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。	改善案もしくは工夫点について評価できる。
×	目標を下回っており、要因の分析と事業内容の見直しを要する。	改善案もしくは工夫点について見直すべきである。

委員評価シートについて

委員評価には、(資料4) 委員評価シートを使用します。

本日及び来週の会議の内容を踏まえ、後日、「委員評価」欄に◎、○、×のいずれかを御記入の上、事務局へ提出してください。

【添付資料】

令和2年度実績における重要業績評価指標(KPI) 委員評価シート

資料4

NO.	目標	具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)			担当課及び評価	委員評価 (◎○×のいずれかを記入)		
			最終年度	R2目標	R2実績		事業評価	改善点 工夫点	
1	(ア)居住環境の整備	①被災者の居住環境の整備	新市街地整備事業完成率	100%	100%	100%	基盤整備課		
2			防災集団移転促進事業完成率	100%	100%	100%	宅地管理課		
3			土地区画整理事業完成率 既成市街地 住居系	100%	100%	99.0%	区画整理課	◎	×
4			復興公営住宅等				住宅課		

◎、○、×のいずれかを記入

(3) 委員からの質問等について

時間の都合等により会議中に質問できなかった事項等があった場合は、(資料5) 委員意見記載シートに御記入いただき、後日御提出ください。

(4) 提出資料及び提出期限について

①委員より御提出いただく資料

- ・(資料4) 委員評価シート ※7月7日及び14日使用
- ・(資料5) 委員意見記載シート ※7月7日及び14日使用
- ・(資料9) 地方創生関係交付金等 委員評価シート ※7月14日使用

※Eメールアドレスをお届けいただいている委員の皆様には、各様式のデータをEメールでお送りいたしますので御活用ください。

②提出期限

令和3年7月26日(月)